

※2023年5月2日～2025年5月1日の期間

教育研究業績書

氏名	ひぐち しょうこ 樋口 晶子	職名	専任講師（修士（英語学））		
専門分野	英語教育実践				
所属学会	大学英語学会（JACET）、英語教育学会（ETJ）、英米文化学会、日本ナサニエル・ホーソーン協会、日本リメディアル教育学会（JADE）				
担当科目	「基礎英語Ⅰ、Ⅱ」「ビジネス英語 a、b」「英語リーディングⅠ」「英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ」「英語アドバンスⅡ」「入門演習 a、b」				
I 教育活動					
教育実践上の主な業績		概 要			
1. 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）		協働学習の理念に基づき、コミュニケーション力の養成に焦点を置く指導法（CLT）を行う。授業では、「競争」ではなく学生同士が学び合う文化を作ることに努める。学生が思考して自分の意見をまとめ、他者にわかるようにことばで表現し、合わせてクラスメートの意見を聞くことを重視する。ペアワーク・グループワークを多用し、学生自身が意見を発言すること、学生同士が協力して課題を達成するアクティブ・ラーニングを行っている。			
2. 作成した教科書、教材、参考書		（冊子体で作成し、授業で配付。出版したものではない） ・「基礎英語Ⅰ、Ⅱ」（2023年度、2024年度、2025年度） 補助教材「パラグラフ・ライティング練習教材」 授業4講×2回×2期=全16回分として作成 ・「ビジネス英語 b」（2023年度、2024年度） 補助教材「パラグラフ・ライティングに挑戦してみよう！」 ・「入門演習 b」（2024年度） 補助教材「チーム・プレゼンテーションに向けて—協働活動による情報収集からプレゼンテーションの実施まで」			
3. 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		主たる研究分野が英語教育実践であるため、文学関係以外の研究業績のほとんどが英語教育実践に関する内容である。それらの論文・学会発表のすべてと、授業における教育実践とは、相互に明示的または暗示的に反映される。			
4. その他教育活動上特記すべき事項		2024年度前期グッド・プラクティス賞 受賞 四日市大学勉学部顧問（2024年6月～現在） 四日市大学 English Support Lounge（ESL）にて授業外の学生の英語学習支援・留学相談等（2005年9月～現在） 「海外環境研修」（豪・ブリスベン）プロジェクトチーム（2024年度）			
II 研究活動					
論文					
著書・論文等の名称	単著 共著	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 （巻・号数）等の名称	編者・著者名 （共著のみ記入）	該当頁数
ホーソーンの“My Kinsman, Major Molineux”におけるロビンの「抜け目なさ（shrewdness）」の考察	単著	2023年10月	四日市大学論集、第36第1号		p. 1-19

初級学習者を対象とした CLT に基づく文法的連結と意味的連結への気づきを目的とした並べ替えタスク	単著	2024 年 3 月	『英米文化』 54		p. 37-59
Exploring the Demonic Character of Human Nature in Shirley Jackson's The Lottery, or The Adventures of James Harris: Focusing on "Charles" and "After You, My Dear Alphonse"	単著	2024 年 3 月	四日市大学論集、第 36 第 2 号		p. 31 (255)- p. 50 (274)
CLT に基づく「英問英答」を用いた日本人初級学習者に対するパラグラフ・ライティング指導の有効性 (実践報告)	単独	2024 年 3 月	JACET 授業学ジャーナル第 4 号		p. 56-74
A Case Study of the Attitudes of Japanese University Students toward Communication in their Mother Tongue	単著	2024 年 10 月	四日市大学論集、第 37 第 1 号		p. 23-40
CLT の理論的背景と異文化コミュニケーション能力を高める「協同学習」の提案	単著	2025 年 3 月	四日市大学論集、第 37 第 2 号		p. 29 (229) -49 (249)
学会発表					
発表 (報告) 名等	単独 共同	発表の年月	学会名等		
誘導作文による初級学習者に対するコミュニケーション能力・ライティング指導の有効性	単独	2023 年 6 月	一般社団法人大学英語教育学会 (JACET) 中部支部 第 38 回 (2023 年度) 中部支部大会		
文法的連結と意味的連結への気づきのための並べ替えタスク —初級学習者のパラグラフ・ライティングの前段階として—	単独	2023 年 9 月	英米文化学会第 41 回大会 (2023 年 9 月 2 日発表)		
外部資金					
資金名	助成期間		課題名等		
科学研究費 基盤研究(c)	2025 年 4 月～ 2028 年 3 月		初級学習者を対象とした制限作文を用いた効果的なパラグラフ・ライティング教材の研究(科研費番号 25K04159)		
Ⅲ 社会における主な活動					
学会活動					
2011 年～現在に至る	大学英語学会 (JACET)				
2021 年～現在に至る	日本ナサニエル・ホーソーン協会				
2022 年～現在に至る	英語教育学会 (ETJ)				

2022年～現在に至る	英米文化学会
2025年～現在に至る	日本リメディアル教育学会 (JADE)
役員・委員等	
2024年6月～現在に至る	公益財団法人三重県国際交流財団評議員
2020年3月～現在に至る	東海英語短編小説研究会 事務局
講演等	
2023年7月	2023 東海・北陸B-1 グランプリ in 四日市の公式サイト翻訳(日本語⇒英語)
2024年10月	令和6年度四日市市民大学 (一般クラス) 講師 (四日市市)